

# マクロブック解除方法

## 1) マクロを有効にし、セキュリティレベルを設定する

地域経済循環分析ツールのシステムが起動したのち、Excel が起動し「マクロが無効にされました。」というメッセージが出る場合があります (図 1)。この場合、「コンテンツの有効化」を選択します。

また、「マクロが含まれています」とメッセージが出て、Excel が起動できない場合があります。この場合は、Excel のファイルタブを開き、「Excel のオプション」－「セキュリティセンター」－「セキュリティセンターの設定」－「マクロの設定」を表示し、「デジタル署名されたマクロを除き、すべてのマクロを無効にする」を選択します。

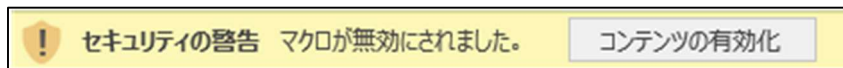


図 1 ツール起動時に表示されるマクロ無効化のメッセージ

## 2) 「セキュリティリスク」によるマクロのブロックを解消する

地域経済循環分析ツールのシステムが起動したのち、Excel が起動し「セキュリティリスク」というメッセージが出る場合があります (図 2)。



図 2 ツール起動時に表示されるセキュリティリスクのメッセージ

### ①「Chart\_R6.xlms」のプロパティより「許可する」を選択

この場合、フォルダ「System」内にある「Chart\_R6.xlms」を右クリックし、プロパティの「全般」タブにある「セキュリティ」より「許可する」を選択します (図 3)。

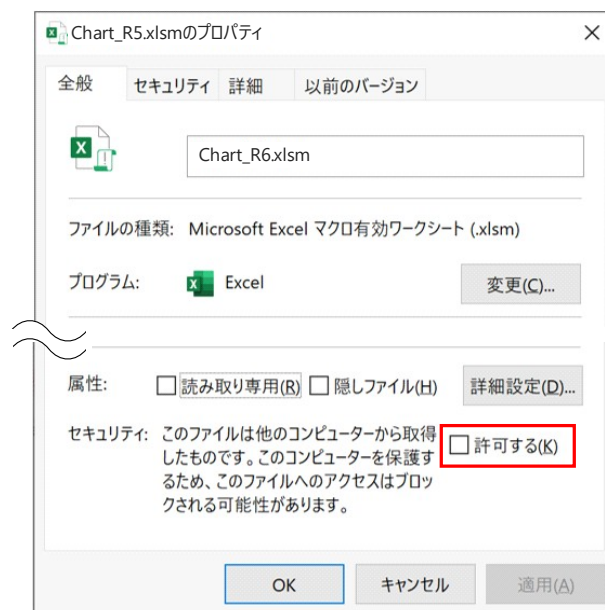


図 3 「Chart\_R6.xlms」のプロパティ

## ②本ツールの保存場所のパスを信頼できる場所に追加

①を設定しても「セキュリティリスク」(図 2)が表示される場合、エクセルの「ファイル」から「オプション」を開き、トラストセンターの設定(またはセキュリティセンターの設定)から「信頼できる場所」を選択します。

次に、画面右下にある「新しい場所の追加」をクリックし、本ツールの保存場所のパスを信頼できる場所に追加します。追加が終わると、「自分のネットワーク上にある信頼できる場所を許可する」にチェックを入れて「OK」ボタンをクリックします。

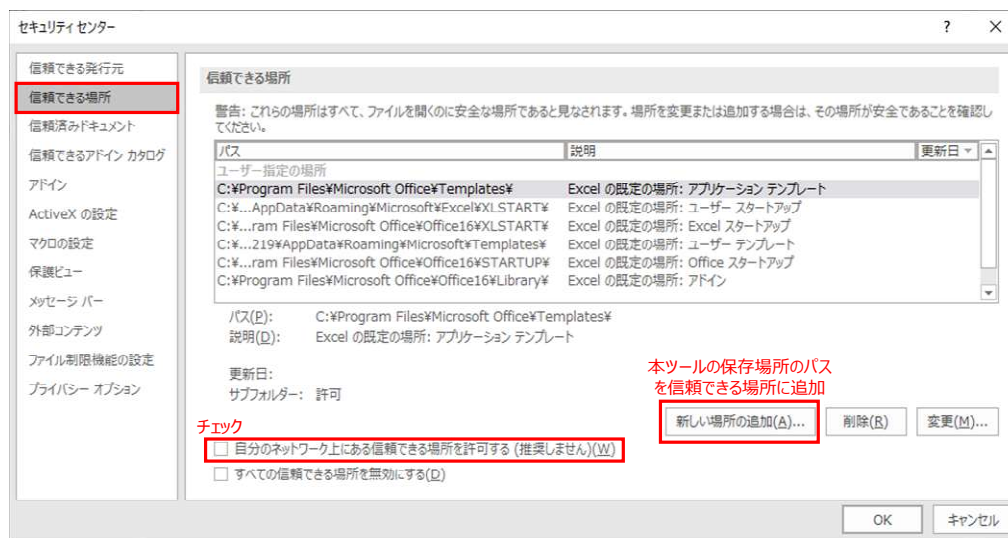


図 4 「信頼できる場所」の設定

## 3) Excel、PPT (PowerPoint) を開いた状態ではシステムを起動しない

システムを起動する際には、すべての Excel、PPT (PowerPoint) ファイルを閉じておきます。これらのファイルを開いた状態でシステムを起動させると、システムが停止する場合があります。

システムが停止してしまった場合は、「タスクマネージャー」の「プロセス」のアプリにある Microsoft Excel、PPT を「タスクの終了」により終了し、最初からやり直します。

## 4) 分析資料作成中は PPT ファイルに触らない

自動作成中の PPT ファイルには触らないようにします。作成中の PPT に触れるとシステムが停止する場合があります。

システムが停止してしまった場合は、「タスクマネージャー」の「プロセス」のアプリにある Microsoft Excel を「タスクの終了」により終了し、最初からやり直します。

## 5) 個人用マクロブックは使用しない

個人用マクロブックを作成しているパソコンでは、「C:\Users\ユーザー名\AppData\Microsoft\Excel\XLSTART」から一時的にマクロブックを移動させるなど、あらかじめマクロブックを無効化しておきます。

「C:\Users\ユーザー名\AppData\Microsoft\Excel\XLSTART」に Excel ファイルが格納された状態でシステムを起動すると、システムが正常に終了しない場合があります。システムが終了しない場合、タスクマネージャーにてシステムを終了させたのち、再度起動させます。

## 6) フォルダ名とファイル名、階層等を変更しない

地域経済循環分析ツールのフォルダ「System」「manual」やファイル「CityList.csv」「MOE.Sys」「Template\_R6.pptx」「手引書.pdf」の名称、さらに、これらフォルダやファイルの階層構造（図 5）を変更すると正常に動作しないため、変更しないでください。

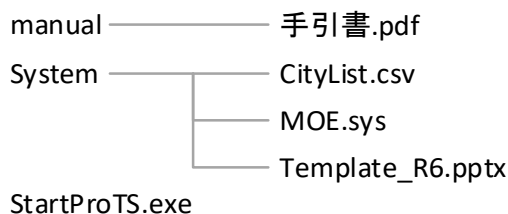


図 5 地域経済循環分析ツールのフォルダ名・ファイル名と階層構造

## 7) ディスプレイの設定がグラフサイズに影響するため適宜設定を変更する

地域経済循環分析ツールで分析資料（Power Point）に貼り付けられるグラフの大きさは、Windows のディスプレイの設定に依存して小さくなる場合があります。そのため、Windows のディスプレイの設定では設定値を「100%（推奨）」としてください（図 6）。

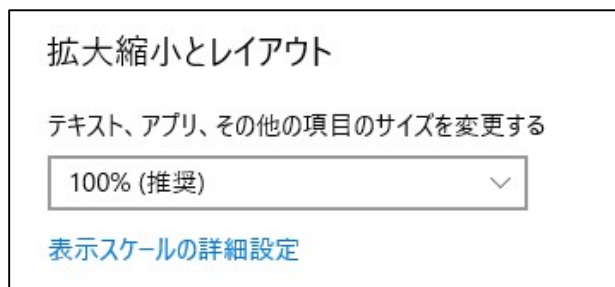


図 6 拡大縮小とレイアウトの設定（Windows10 の場合の例）

## 8) 複数市区町村の選択をする際の注意点

複数市区町村を選択する際、県単位で分析を行う場合は、各都道府県が作成・公表している産業連関表の数値とは一致しません。